



2020年8月4日

各位

会社名 株式会社 中山製鋼所
代表者名 代表取締役社長 箱守 一昭
(コード番号 5408 東証第1部)
問合せ先 執行役員経営本部長 阪口 光昭
(TEL: 06-6555-3035)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月8日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の業績予想および配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	53,000	500	500	500	9.24
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績	74,116	2,446	2,514	2,074	38.32

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	106,000	500	500	500	9.24
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績	136,245	4,524	4,439	2,913	53.83

(3) 連結業績予想の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を合理的に算定することが困難であったことから業績予想を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき算定した業績予想を公表いたします。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長引くことが懸念され、経済活動は徐々に回復の方向に進みながらも、今期中は一定程度の影響が残ることを前提としました。当社グループにおきましては、このような経営環境のもとで需要に見合った生産及び出荷に徹し、全社を挙げたコストダウンの推進を織り込み、連結業績予想を算定いたしました。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績は、今後の新型コロナウイルス感染症の収束時期など様々な要因により変動する可能性があります

2. 配当予想

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—
今回発表予想(B)	3.00	3.00	6.00
(ご参考)前期実績※	4.00	6.00	10.00

※前期期末配当金の内訳 普通配当4円00銭 記念配当2円00銭

(2) 配当予想の理由

当社は、利益配分につきましては、経営基盤・財務体質の強化並びに今後の事業展開に備えるために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を実現していくことを基本方針としております。

2021年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業績予想が未定であったことから未定としておりましたが、上記業績予想及び基本方針に基づき、配当予想を公表いたします。

以上